

原子力災害から身を守る

原子力災害とは、原子力施設から大量の放射性物質が放出され、周辺の人や環境に影響を及ぼす災害です。原子力災害から身を守るため、放射性物質や被ばくなどについて正しい知識・対処法を身につけましょう。

正しい情報を入手しましょう

- テレビやラジオから正確な情報を入手しましょう。町は、防災行政無線、屋外スピーカー、メール配信サービスなどで災害情報をお知らせします。
- うわさやデマに振り回されないようにしましょう。
- 電話による問合せは控えましょう。



屋内退避の指示が出たら...

- 屋外にいるときに屋内退避の指示が出た場合は、すぐにマスクを着用し(持参していない場合はハンカチでも可。水でぬらして口と鼻を覆う)速やかに屋内に移動しましょう。
- 髪などをよく払ったうえで屋内に入り、そしてすぐに顔や手を洗い、うがいしましょう。



- 換気扇やエアコンを止め、全ての窓やドアを閉めましょう。サッシ部や排気口部にガムテープなどを貼り密閉するとさらに効果的です。
- 外出先で着た服はビニール袋に入れ、しっかり口を閉めましょう。
- 食品が入った容器はふたをし、又はラップをかけましょう。

避難の指示が出たら...

- まず、対象地区、集合場所やその時間など、指示の内容をよく確認しましょう。
- ガスの元栓を締め、電気のブレーカーを切りましょう。戸締りも忘れずに。
- 帽子や上着、マスクなどを着用し、肌の露出をできる限り避けましょう。



わが家の防災メモ

● 家族などの連絡先

家族などの名前	連絡先(職場・学校など)	携帯電話の番号	生年月日	血液型	メモ

災害時の「声の伝言板」 災害用伝言ダイヤル

[171]

伝言を録音する場合
伝言を再生する場合



連絡をとりたい被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤル
0000-△△-XXXX

伝言をお話しく下さい
伝言をお聞きください

一般加入電話・公衆電話、携帯電話、PHS(一部事業者を除く)からご利用になれます。
※[171]をダイヤルするとガイダンス(操作説明の音声)が流れます。その表示に従って電話を操作してください。簡単に録音・再生が出来ます。
※録音の要項:氏名、健康状態、家族の安否、避難先など

▼ 備蓄品(非常時持出品)のチェック表

非常持出品 避難する時に持ち出す最小限の必需品。男性で15kg、女性で10kg程度を目安にリュック等の持ちやすい状態で準備しておきましょう。

非常持出品	非常食品	その他の生活用品
<input type="checkbox"/> リュックザック <input type="checkbox"/> 携行ラジオ <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 乾電池 <input type="checkbox"/> 免許証 <input type="checkbox"/> 印鑑 <input type="checkbox"/> 身分証明書、印かん	<input type="checkbox"/> カンパン・缶詰 <input type="checkbox"/> 栄養食品 <input type="checkbox"/> 粉ミルク <input type="checkbox"/> ドライフーズ <input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> レトルト食品	<input type="checkbox"/> ティッシュペーパー <input type="checkbox"/> 軍手・タオル <input type="checkbox"/> 洗面用品 <input type="checkbox"/> ビニール袋 <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ <input type="checkbox"/> ライター <input type="checkbox"/> 生理用品 <input type="checkbox"/> 爪切り、歯ブラシ <input type="checkbox"/> フラスコ、コップ、おしぼり <input type="checkbox"/> ヘルメット・帽子

リュックザック	カンパン・缶詰(3日分)	包	下着・上着・靴下等	お
携行ラジオ	栄養食品(2日分)	ばんそうこう	ティッシュペーパー	缶切り、栓抜き
懐中電灯	粉ミルク	目薬	軍手・タオル	プラスチック製の皿、コップ
現金	乾ミルク	鎮痛剤、解熱剤	雨具	わりばし
乾電池	ドライフーズ(3日分)	医薬品、青膏薬	ビニール袋	ヘルメット・帽子
免許証	飲料水	消臭剤	ウエットティッシュ	
保険証、権利証書	レトルト食品	常備薬	生理用品	
預行金簿帳、印かん			ライター	

※食料品の量は、最低3日分、可能であれば、一週間分を準備するようにしましょう。

※冬期は防寒服の準備